

日本航空医療学会雑誌 投稿規定

1. 日本航空医療学会雑誌 (Journal of Japanese Society for Aeromedical Services ; JJSAS) は、日本航空医療学会 (Japanese Society for Aeromedical Services) の機関誌として、航空医学、航空機による患者搬送や航空機での医療などの航空機に関連する医学の向上とその進歩発展に寄与することを目的とする。
2. 雑誌の投稿者および共同執筆者は、原則として本会の会員であることを要する。ただし、編集委員会が寄稿を依頼した場合はその限りではない。
3. 投稿論文は、「原著」「総説」「症例・事例報告」「調査報告」「紹介論文」「短報」などを受け付ける。原著論文は、上記の趣旨をふまえた未発表のものに限る。
4. 投稿論文は、原則として編集委員会で査読を行う。
5. 原稿は、次の様式にしたがって投稿すること。
 - 1) 原稿は、パソコンのワープロソフト (Microsoft Word 等) で起稿する。その際、A4判の用紙に横書きで1ページ当たり40字×30行でプリントアウトしたものを原稿とすること。
 - 2) 原稿の冒頭には、タイトルページを必ず付すこと。タイトルページには、和文表題、英文表題、キーワード (3～5語、英単語・和単語)、著者名 (7名以内、ローマ字)、所属 (英文)、役職名、住所、電話番号、メールアドレスを記す。なおキーワードについては、目的の論文を検索できるようにタイトル中の語句を用いず、本文中から適切な言葉を3～5語選択すること。
 - 3) 和文論文には、すべてその内容の主旨が十分に伝わるような和文要旨 (400字以内) を必ず付すこと。また可能であれば、英文の Abstract (600words以内) を付してもよい。ただし、英文は投稿に先立って、必ず Native Speaker かそれに準ずる人の査読を受けること。
 - 4) 原著および総説は、文献、図、表、写真を含め10,000字以内とする。図、表、写真は、それぞれ1点が400字に相当するものとする。
 - 5) 図、表、写真には、すべてタイトルと説明をつけること。説明は、可能であれば英文が望ましい。図、表、写真の大きさはすべてA4判1ページ内に収まるもので、加工可能な元データ (Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint、JPEG 等) を添付すること。データの用意ができない場合は、鮮明にプリントアウトされたものを提出すること。カラー写真を使用する場合には、著者が印刷に関わる実費を負担する。
- 6) 文章の表記等
 - ① 現代かな遣いを用い、医学用語以外は常用漢字とする。
 - ② 外来語、動植物の学名、外国人名などはカタカナまたは原語で記すこと。薬品名は一般名を用いる。
 - ③ 数字はアラビア数字を用い、度量衡の単位はCGS単位で表記する (m、cm、mm、hr、kg、g、mg/dl など)。
- 7) 文献の記載
 - ① 必要不可欠なもののみを20編以内で引用すること。
 - ② 著者名は筆頭著者から3名まで列記し、それ以外は「他」または「et al」とする。
 - ③ 誌名略記は、医学中央雑誌収録目録略名および Index Medicus に準ずる。
- ④ 文献記載

〈雑誌〉
引用番号) 著者名：題名. 雑誌名 発行西暦年; 巻:頁-頁.

 - 1) 滝口雅博, 佐藤安一郎, 岩淵隆, 他: ヘリコプターによる飛行が人の血液凝固・線溶系に及ぼす影響. JJAAM 1990; 1:112-8.
 - 2) Tyson Jr AA, Sondberg DK, Sayers DG et al. Plasma catecholamine levels in patients transported by helicopter for acute myocardial infarction and unstable angina pectoris. Am J Emerg Med 1988; 6:435-8.

〈単行本〉
引用番号) 著者名：分担項目題名, 編者名, 書名, (巻), (版), 発行所, 発行地, 発行西暦年, pp 頁-頁.

 - 3) 東謙一, 土屋正興: 航空医学と安全, 鳳文書林出版, 東京, 1997, pp118-20.
 - 4) Ackerman N : Aeromedical Physiology in Pediatric Transport Medicine Ed. Mc K, OrrR, Mosby-Year Book, St. Louis, 1995, pp143-57.

〈電子媒体 (インターネットリソース)〉
引用番号) 著者名：題名, ウェブアドレス, アクセス年月日.

 - 5) 国立大学附属病院長会議常置委員会 医療安全管理体制担当校編: 国立大学附属病院における医療上の事故等の公表に関する指針 (改訂版) 2012年6月, http://www.univ-hosp.net/guide_cat_04_15.pdf, 2018年5月17日参照.
- 8) 投稿の際は、必要事項を記入した投稿原稿添付書 (様式)、表紙・本文・文献・図表説明・図・表・写真のすべてを含むオリジナルのプリントアウト1部とそのコピー3部、そして原稿を入れた電子媒体 (FD、MO、CD-R 等) を送付すること。
6. 英文論文を歓迎する。A4判 double space でタイプ (elite) するか、ワードプロセッサによるものとし、文献、図、写真を含め20枚以内とする。英文論文の場合も、600words以内の Abstract および和文要旨 (400字以内) を添付すること。
7. 別刷りを必要とする場合には、投稿原稿添付書 (様式) にその旨を記載する。ただし、著者が実費を負担する。
8. 本誌に掲載された論文の著作権は、日本航空医療学会に譲渡されたものとする。
9. 投稿論文の内容については、患者や被験者の人権を損なうことのないよう十分配慮されたものでなければならない。個人が特定される年月日などの記載は、臨床経過を知る上での必要最小限にとどめること。また実験動物に関わるものは、動物愛護の面に十分配慮されたものでなければならない。
10. 投稿論文の研究については、利益相反関係の有無を論文中に明記すること。
11. 原稿の送付先
〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3
(株) へるす出版内
日本航空医療学会事務局 日本航空医療学会雑誌編集委員会
TEL : 03-3384-8155 FAX : 03-3383-1584
E-mail : jsas_edit@herusu-shuppan.co.jp